

講義名	現代ビジネス			授業形態	
担当教員	楠奥 繁則	開講期・曜日・時限	前期 金曜日 1 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

本講義では、現代ビジネスを理解するために、競争戦略論・マーケティング論・組織行動論を横断的に学びます。企業が市場で競争優位を築く仕組みを理解するとともに、組織内部において人々の協働意欲やモチベーションをどのように高めるのかを考察します。戦略と人の両面から、企業経営の本質を捉える力を養います。

到達目標

- (1) 競争戦略論およびマーケティング論の基本概念を理解し、企業の競争優位の仕組みを説明できる。
- (2) 組織行動論の理論を用いて、人々の協働意欲やモチベーション形成の仕組みを説明できる。
- (3) 戦略と人の両面から、現代ビジネスの課題を多角的に分析できる。

提出課題

授業期間中に確認テストを実施する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

授業内にて確認テストの解答を提示し、補足解説を行う。

評価の基準

- (1) 確認テスト20％、定期試験80％の割合で総合的に評価する。
- (2) 6回以上欠席した場合は、原則として単位を認定しない。

履修にあたっての注意・助言他

戦略や組織の理論を、アルバイト経験など身近な体験と重ね合わせながら主体的に考える姿勢を大切にほしい。

教科書

.使用しない。

参考図書

.ストーリーとしての競争戦略 優れた戦略の条件。 楠木建 東洋経済新報社 3300 9784492532706

その他

授業計画

- (1) 経済政策からみた経営学と経済学との違い【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (2) 競争戦略論：業界構造の分析【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (3) 競争戦略論：ニッチ戦略からみた戦わぬ戦略【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (4) 競争戦略論：競争優位とコンセプト【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (5) 競争戦略論：ブルーオーシャン戦略からみた戦わぬ戦略【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (6) マーケティング論：マーケティング・ミックス【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (7) マーケティング論：5つの経験価値モジュール【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (8) マーケティング論：ブランドディング【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (9) 組織行動論：組織とは【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (10) 組織行動論：モチベーション理論からみた協働意欲の確保【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (11) 組織行動論：リーダーシップ理論からみた協働意欲の確保【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (12) 組織行動論：組織市民行動からみた協働意欲の確保【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (13) 組織行動論：社会的スキルからみたコミュニケーションの確保【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (14) 組織行動論：心理的安全性からみたコミュニケーションの確保【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）
- (15) まとめ【予習】講義資料を通読し、主要概念やキーワードを整理しておく（120分程度）【復習】講義内容を振り返り、重要概念をノートにまとめるとともに、不明点や関心を持ったテーマについて文献や資料を調べ理解を深める（120分程度）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本講義は、戦略・市場・組織の視点から現代ビジネスを体系的に学ぶことにより、企業マネジメントに関する基礎知識と理論的思考力を養う科目である。供給者と生活者の複眼的視点に立ち、企業が直面する諸問題を分析し、協働や課題解決の在り方を考察する力を育成する点で、商学部経営学科のディプロマ・ポリシーと関連している。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

授業内において適宜、教員との対話形式によるディスカッションや意見交換を行い、双方向型の授業を実施する。

実務経験の有無及び活用

備考